

令和3年度事業報告

北区「特色ある区づくり予算」の実績等について

令和3年度 特色ある区づくり予算 実績報告一覧

(単位 円)

所管課等	事業名	R3決算額	掲載ページ
地域総務課	木崎村小作争議100周年事業	1,458,906	1
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	1,124,550	2
	地域防災ひとづくり	1,199,990	3
区民生活課	北区水辺環境フィーチャリング事業	2,000,000	4
	地域防犯力向上事業	348,760	5
健康福祉課	北区子育て応援事業	2,547,109	6
	北区もの忘れ検診	319,924	7
	大学生による家庭介護セミナー	300,000	8
産業振興課	海辺の森共創参画推進事業	3,516,038	9
	「次世代農業」普及事業	1,500,000	10
	地域商業にぎわい創出プロジェクト	2,600,000	11
	魅力発信キタクなるプロジェクト	1,984,040	12
	北区エンジョイスports事業	1,500,000	13
建設課	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業	2,299,078	14
自治協議会 提案事業	めざせ防災力向上！	639,604	15
	「あったか言葉」っていいね	467,662	16
	北区 自然の魅力発信事業	412,567	17

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	木崎村小作争議100周年事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区地域総務課 北区郷土博物館		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	228,183円(決算額)	1,458,906円(決算額)	1,300,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>「木崎村小作争議100周年事業」資料の調査・研究・目録作り 木崎村小作争議関連の市指定文化財の修理修繕のための調査</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	<p>決算額 228,183円 《内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究 資料調査 通年 資料整理3/16～3/30 32,500円 ・資料修復準備 修復調査旅費(山形市) 3/9 16,240円 市指定文化財・看板の修復調査委託料 東北芸術工科大学8/25～3/31 179,443円 	<p>決算額 1,458,906円 《内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板「無産農民学校西入口」市指定文化財の修理修繕 ・看板の展示台製作委託 ・記録集寄稿文の依頼 ・広報印刷物、パンフレット 旅費 10/22,12/9 21,900円 ・史料修復費 修復修繕委託費 382,536円 輸送費 129,740円 ・展示台等製作費 352,000円 ・印刷物 ポスター(200枚)・チラシ(4000枚) 88,000円 パンフレット(350冊)・パネル 285,230円 ・パンフレット原稿執筆謝礼(3名) 150,000円 ・展示資料等撮影費 49,500円 	<p>・木崎村小作争議100周年企画展の開催5～8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同期間中に小作争議関連講演会 ・争議ゆかりの地を巡るバスツアー ・地元中学生企画展見学会 ・企画展と講演会記録集作成 <p>《予算内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示用消耗品類 100千円 ・講演会謝礼(旅費込) 200千円 ・バスツアー講師謝礼 10千円 ・記録集印刷費 160千円 ・印刷物郵送料 30千円 ・バス借り上げ委託料 バスツアー 100千円 地元中学生企画展見学会 700千円
	効果・課題等	<p>修復した看板(市指定文化財)は、全国的に有名な小作争議を知るための史料として次世代に引き継ぐため、当館の常設展示に展示するなど活用を図っていく。また、作成したパンフレットには、調査結果や、当館所蔵の史料を掲載し、区内、市内のみならず、全国に情報発信し、また、今後の研究に活用してもらうことができる。</p>	

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	967,653円(決算額)	186,918円(決算額)	1,124,550円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣 ②新潟医療福祉大学、地域コミュニティ協議会関係者、行政及び関係団体等によるネットワーク会議(連絡調整会議)の開催 ③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催 ④報告資料作成 【実績】 ①延べ612人を派遣(76回) ◆学習・スポーツ支援 小学校8校189人 中学校5校107人 ◆地域活動支援(9回) 316人(ござれや花火、松浜まつり、陽光夏祭り、陽光ウェルカムパーティー、阿賀野川河川敷環境整備活動等) ②活動報告を兼ねた交流会の開催 2/18(火)参加者130名 新潟医療福祉大学 ③連絡調整会議の開催 第1回6/10(活動方針について・事業の進め方について) 第2回9/17(経過報告・今後の活動について・交流会協議) 第3回12/2(経過報告・交流会協議・次年度について) ・コミ協との連絡調整会議10/31(取組みについて・地域交流会について) ④報告書作成(150部)		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣 ②動画制作 コロナ対策として、小中学校、地域に向けた動画を作成し、配付する。 ③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催 ④報告資料作成 【実績】 ①延べ106人を派遣(54回) ◆学習・スポーツ支援 小学校4校41人 中学校3校33人 ◆地域活動支援(4回) 32人(ふゆっこまつり) ②連絡調整会議の開催 第1回:12/24(これまでの取組み、地域交流会について、今後の進め方等) 第2回:3/9(2020年度の活動について、地域交流会について等) ③意見交換会の開催 :3/15 内容:今年度の取組み状況と新型コロナウイルス感染症予防対策について ほか ④報告書作成(200部)		
効果・課題等	・新型コロナウイルス感染症拡大により、活動が大幅に縮小された。今後は、動画制作やオンラインなどを活用しながら、新たな手法も取り入れ取り組んでいく。 ・地域コミュニティ等は、大学生と協働して地域の実情に応じた活動に取り組むことで、地域の課題解決力を高める。 ・北区の資源(強み)である大学と地域がつながり、連携を深めることで北区の活性化につなげる。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域防災ひとづくり		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	738,600円(決算額)	1,590,000円(決算額)	1,199,990円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 年間で4回の講習の企画運営 【実績】 スキルアップ講習等委託料 年間5回の防災士への講習の企画運営を実施 防災士による指導実践演習 年間12回実施 防災チラシ印刷 『知っておこう 避難の目的』 30,000枚 『避難所開設基準』 30,000枚	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 年間で3回の講習の企画運営 【実績】 北区河川別ハザードマップ作成に係る防災士のワークショップを4回開催 北区河川別ハザードマップの紙面データ作成	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 北区河川別ハザードマップを活用した講習会用手引き資料の作成を目的とした、防災士向けワークショップの企画運営 北区河川別ハザードマップ印刷 防災士の助言を加えたマップを印刷及び配布 【実績】 北区河川別ハザードマップ説明用資料作成に向けた防災士のワークショップを4回開催 北区河川別ハザードマップ印刷 33,000部 全戸、区内学校、児童施設、福祉施設に配布
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	災害時における共助のリーダーとして、日常の防災訓練から地域防災力向上の一翼を担える人材を育成。作成したハザードマップ説明資料を活かし、防災士が地域の防災活動で啓発出来るよう、伝える力を向上させるためのフォローアップが必要。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区水辺環境フィーチャリング事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区区民生活課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,979,550円(決算額)	2,000,000円(決算額)	2,000,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	○十二潟(委託先:NPO法人いいるこ十二潟を守る会 1,000,000円) ・有害植物(ヒシ)撤去 10/6～8 ・岡方第一小学校児童による観察会 9/28 3・4年生30人 ・ホームページの改修 ・観察記録発表会開催 1/27 ・観察記録写真展開催 3/13～31 ・簡易遊歩道整備 L=40m		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	○松浜ひょうたん池(委託先:松浜地区コミュニティ協議会 979,550円) ・流砂で浸食された池の堀削 10/26～29 ・松浜小学校児童による観察会 6/29～30 3年生等90人参加 ・池周辺の清掃活動 6/28		
効果・課題等	【効果】小学生が参加する観察会や、地元ボランティアの清掃活動などにより、地域の魅力の向上と愛着心の醸成につながっている。 【課題】継続的な取り組みのための仕組みづくり(活動人員の確保等)が必要である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域防犯力向上事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日		
担当所属	北区区民生活課		
実施年度	令和3年度(単年度事業)		
事業費	348,760円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域防犯力向上に関するアンケート10/1～15 <ul style="list-style-type: none"> ・活動状況、人員数、課題などを調査。 調査結果は、意見交換会の資料として利用。 ・回答数23団体、回答率92% ○各自主防犯団体による意見交換会 12/8 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯講習会(講師:新潟北警察生活安全課) ・参加者:18団体29人 ・テーマ:①防犯活動の意義 <li style="padding-left: 20px;">②活動人員の高齢化と後継者不足 <li style="padding-left: 20px;">③市への要望 ○不法投棄防止看板修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・東港周辺地域の12基を修繕 ○ダミー防犯カメラの貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・20台購入し、5台を自治会町内会に貸出 		
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	<p>【効果】・意見交換会では、防犯活動の意義を再確認し、後継者不足などの課題解決に向けた活発な意見交換を行った。また、不法投棄看板の修繕を行い、地域防犯力の向上につながった。</p> <p>【課題】・防犯カメラの設置が地域防犯力向上に必要との意見が多くあり、市(区)で防犯カメラの設置支援を継続的に行う必要がある。</p>		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区子育て応援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,880,487円(決算額)	2,547,109円(決算額)	3,000,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>①子育て支援講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 2回開催 保護者19名参加(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員等14名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 <p>②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,000部 <p>③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」11回開催 参加:保護者13名(延)・こども19名(延) <p>④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により代替として工作キットの配布、フォトスポットの設置を実施 		
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	<p>①子育て支援関連講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 2回開催 保護者14名参加(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員等15名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 1クール開催(全6回) 保護者9名参加 <p>②育児情報と行政情報等をSNSを活用して配信 きたっこきずなメール 登録者数319名</p> <p>③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」9回開催 参加:保護者15名(延)・こども28名(延) <p>④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により代替として絵馬工作キットの配布と展示及び抽選会、フォトスポットの設置を実施 		
効果・課題等	事業の実施により事業で関わった保護者同士や、地域住民・関係機関等による支え合いや支援につながった。また親が必要な支援を得て、子どもの幼少期に適切な養育を行うことで、思春期の不登校、引きこもりなどの不適応や児童虐待の予防につながるなど、児童の健全育成を推進する効果が見込まれた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区もの忘れ検診		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	360, 376円(決算額)	319, 924円(決算額)	800, 000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>①もの忘れ検診実施 受診者:979名 異常なし:975名 要経過観察:1名 要精密検査:3名 要精密検査となった3名全てが、精密医療機関で診断がついた。(アルツハイマー型認知症:3名) ●地域でのフォロー ※要経過観察・要精密検査者全員に、ケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、サービス利用や経過観察を行っている。 ※フォロー結果をかかりつけ医に報告し、連携を図った。</p> <p>②啓発活動 ・チラシ全戸配布 ・チラシ・ポスター作成・配布(関係機関) ・2月区だよりに掲載(もの忘れ検診特集号)</p> <p>③検討会の開催 ・新型コロナウイルス感染症のため、検討会は実施できなかった。 ・11月に医師会15班会議で実施状況を報告(リモート)。</p> <p>④地域での認知症予防活動について ・実施方法:高齢者の集いの場やサロンに出向き運動や脳トレを実施 ・実施回数:認知症予防出前講座15回、延173名参加</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	<p>①もの忘れ検診実施 受診者:876名 異常なし:866名 要経過観察:4名 要精密検査:6名 要精密検査となったうち4名が精密医療機関で診断がつき、2名はかかりつけ医でフォロー中。 (アルツハイマー型認知症:3名、軽度認知障がい1名) ●地域でのフォロー ※要経過観察・要精密検査者全員に、ケアマネジャーや地域包括支援センターが関わり、サービス利用や経過観察を行っている。 ※フォロー結果をかかりつけ医に報告し、連携を図った。</p> <p>②啓発活動 ・検診カレンダーと併せ、チラシ全戸配布 ・チラシ・ポスター作成・配布(関係機関)</p> <p>③検討会の開催 ・新型コロナウイルス感染症のため、検討会は実施できなかった。 ・2月に医師会15班会議で実施状況を報告(リモート)。</p> <p>(参考)地域での認知症予防活動について ・実施方法:高齢者の集いの場やサロンに出向き運動や脳トレを実施 ・実施回数:認知症予防出前講座15回、延205名参加</p>		
効果・課題等	精密検査や経過観察となった方は、地域包括支援センターと連携し、個別支援に繋ぐ流れができた。今後は、受診者数を伸ばすよう、協力医療機関との検討が必要である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	大学生による家庭介護セミナー		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	300,000円(決算額)	300,000円(決算額)	300,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画】 家族の介護について学んでいる新潟医療福祉大学 社会福祉学科の学生と連携して、介護技術等に関するセミナーを開催し、家族の介護負担の軽減や、いつか訪れるかもしれない家族の介護に備えられるよう介護の基本的知識やスキルを身につけてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深める。	【計画】 家族の介護について学んでいる新潟医療福祉大学 社会福祉学科の学生と連携して、介護技術等に関するセミナーを開催し、家族の介護負担の軽減や、いつか訪れるかもしれない家族の介護に備えられるよう介護の基本的知識やスキルを身につけてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深める。	【計画】 家族の介護について学んでいる新潟医療福祉大学 社会福祉学科の学生と連携して、介護技術等に関するセミナーを開催し、家族の介護負担の軽減や、いつか訪れるかもしれない家族の介護に備えられるよう介護の基本的知識やスキルを身につけてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深める。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 感染予防についての講話、実習、レクリエーションを行うセミナーを開催 ・10月24日 豊栄健康センター 10人参加 ・11月14日 老人憩の家阿賀浜荘 24人参加 当初は開催4回としていたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、大学側と協議した結果、2回に絞って開催した。	【実績】 認知症についての講話、実習、レクリエーションを行うセミナーを開催 ・11月13日 豊栄健康センター 4人参加 ・12月 5日 北地区コミュニティセンター 12人参加 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各回10名定員で2回の開催とした。	
効果・課題等	コロナ禍の影響を受けて少人数での開催ではあったが、学生が大学で学んだ知識や技術を参加者との交流の中で共有することにより、学生と地域との繋がりが深まり支え合いの機運を高めることができた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	海辺の森共創参画推進事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	3, 135, 062円(決算額)	3, 730, 033円(決算額)	3, 516, 038円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 4回 (161名) (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (3名) (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (23名) ※()内は参加者の延べ人数 2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 草刈ロボット活用 3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 先進地視察 2回 4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場ソフト事業の検討 計7回	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 3回 (157名) (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (5名) (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (27名) 2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 草刈ロボット活用 3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 先進地視察 コロナ禍で実施できず 4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場ソフト事業の試行他 計4回	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 3回 (193名) (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (8名) (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (22名) 2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 事業拡大検討(コロナ禍でイベントができなかったため、拡大検討のデータ採取を実施) 4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場利用料金の検討 計3回
効果・課題等	地域による自発的な森林保全活動の資金確保や、地域高齢者の生きがいがづくりにも資するコミュニティビジネスについて、商品化や販売網の拡大に向けて支援を実施した結果、売り上げは増加傾向で波がある(H30売上594千円 R1 987千円 R2 2,020千円 R3 1,458千円)が、独立採算での事業実施に向けて今後も支援を継続する必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域商業にぎわい創出プロジェクト		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和2年度(1年目)	令和3年度(2年目)	令和4年度(3年目)
事業費	1,600,000円(決算額)	2,600,000円(決算額)	2,600,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	<p>(1) 豊栄地域</p> <p>① 街なか・商店街活性化事業 ・にいがた国際似顔絵フェスティバル2020はコロナ禍の影響により中止 ・Facebookによる広報、似顔絵募集(生放送21回) ・商店街での似顔絵展示 ・婚活事業を2回開催(12月、3月)</p> <p>(2) 北新潟地域</p> <p>① 味噌づくり体験 5月9日(日)会場:江口屋酒店 駐車場 参加人数:6人 ② こらっせ松浜市 9月27日(日)会場:松浜市場 通り 来場者数:1,800人(例年6月開催) ③ 松浜商店街プロジェクト 10月から12月 松浜中学校生徒デザインによるポスター作成 商店街等40か所に掲示 ④ ござれや花火の動画作成 学生による花火関係者へのインタビュー動画</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	<p>地域商業活性化のテーマに沿って新規顧客獲得と地域への愛着形成、来街者増加を目的としたコンテンツ開発やPR展開に取り組む。</p> <p>(1) 地域商業にぎわい創出プロジェクト実行委員会 負担金800,000円 ① にいがた国際似顔絵FESTIVAL事業 ② 大人の婚活「ダイコン」事業 ③ 葛塚市「うまいもん市場」事業</p> <p>(2) ござれや活性化プロジェクト実行委員会 負担金800,000円 ① 味噌作り体験 ② ファイト!松浜市場 ③ こらっせ松浜市場 ④ 商店街プロジェクト(ハロウィン企画) ⑤ 松浜Rプロジェクト</p> <p>(3) まるごと北区PR事業実行委員会 負担金1,000,000円 「まるごと下越11月号掲載」</p> <p>地域商業活性化のテーマに沿って新規顧客獲得と地域への愛着形成、来街者増加を目的としたコンテンツ開発やPR展開に取り組む。</p> <p>(1) 地域商業にぎわい創出事業(豊栄地域) 負担金 <内訳> 活動費 一式</p> <p>(2) 地域商業にぎわい創出事業(北新潟地域) 負担金 <内訳> 活動費 一式</p> <p>(3) 仮称:ウィズコロナ活性化事業</p>		
効果・課題等	コロナ禍の影響を受け、一部事業の中止・延期があったが、地域ごとにテーマやブランドを活用したPR活動を実施し、新規顧客とエリア全体のイメージアップによる賑わい創出を図っている。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	魅力発信キタくなるプロジェクト		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	2,972,955円(決算額)	1,983,380円(決算額)	1,984,040円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ132名、評価4.15(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり(1,000部) ・北区英語版観光PRパンフレット(3,000部) 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿41回 (2) レンタサイクル事業 貸出 646台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 利用人数 2,986人 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 150部	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ103名、評価4.17(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり(2,000部) ・北区のお宝マップ第4版(6,000部) 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿68回 (2) レンタサイクル事業 貸出 617台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 花火大会中止により、運行中止 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 200部	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ131名、評価3.97(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(350部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり(1,000部) ・松浜 まちあるきマップ&市場マップ(各3,000部) (4) 観光おもてなしイベント ・まちあるきツアー 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿29回 (2) レンタサイクル事業 貸出 624台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 花火大会中止により、運行中止 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 180部
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	北区の観光スポット等をめぐるバスツアーを開催し、延べ131名が参加し、また北区に訪れてみたいかというアンケートでは5段階の満足度で平均3.97の回答を得た。また、北区の観光PR資料を作成することにより、観光の利便性向上、広報促進、市場利用促進などに資する事業を行った。本事業終了後も継続して取り組める体制の構築が課題。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区エンジョイススポーツ事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組 <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組 <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組	<input type="checkbox"/> 区の伝統文化などが持つ魅力や特性を生かした取組 <input checked="" type="checkbox"/> 区民との協働による取組	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 自然の魅力輝くまち <input type="checkbox"/> 安心安全で住みよいまち	<input type="checkbox"/> 未来へ続く活力あるまち <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> いきいきと心豊かに暮らせるまち
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	令和3年度(1年目)	令和4年度(2年目)	令和5年度(3年目)
事業費	1,500,000円(決算額)	1,500,000円(予算額)	1,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	ウイズコロナの状況下でも運動を楽しむことができ、区民の健康増進につなげていく。 「エンジョイススポーツin北区2021」 ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和3年10月2日 ~ 令和3年11月14日 ○参加者(実績/見込) 870人/1,000人 ○内容 ・フロアカーリング交流戦 ・競技別大会(5種目) ・体験(アルビ教室含む) ※新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ※コロナ対策:事前申込制(定員あり) ○身近な場所できる運動普及 ※ハビスカとよさかへ依頼し、ストレッチ運動の動画を作成し公開 「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 R4年1月1日(土・祝) ○参加者(実績/見込) 303人/400人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 1コース(3.8km) ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○補助金(実行委員会への補助金)	ウイズコロナの状況下でも運動を楽しむことができ、区民の健康増進につなげていく。 「エンジョイススポーツin北区2022」 ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和4年10月 ~ 令和5年1月末 ○参加者数予想 1,500人 ○開催内容 ・スポーツイベント (10月~11月を予定、豊栄総合体育館) ・各競技大会(北区内各所) ・スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター) ○身近な場所できる運動普及 新潟市北区元旦歩こう会 ○期日 R5年1月1日(日・祝) ○参加者数予想 500人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 1コース(3.8km) ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○補助金(実行委員会への補助金)	ウイズコロナの状況下でも運動を楽しむことができ、区民の健康増進につなげていく。 「エンジョイススポーツin北区2023」 ○新潟市北区スポーツ協会に業務委託 ○開催時期 令和5年10月 ~ 令和6年1月末 ○参加者数予想 2,000人 ○開催内容 ・スポーツイベント (10月~11月を予定、豊栄総合体育館) ・各競技大会(北区内各所) ・スポーツ体験イベント (スポーツイベントと同日開催: 豊栄総合体育館、豊栄南運動公園、 別日開催:北地区スポーツセンター) ○身近な場所できる運動普及 新潟市北区元旦歩こう会 ○期日 R6年1月1日(月・祝) ○参加者数予想 600人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 1コース(3.8km) ○新潟市北区元旦歩こう会実行委員会主催 ○補助金(実行委員会への補助金)
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	イベントの内容を見直し、より魅力的なものにすることで参加者数を増やし、継続的に行えるよう軌道に乗せる。また、各競技別大会は新潟市北区スポーツ協会主催により継続実施する。北区元旦歩こう会は、参加者の意見・要望を踏まえ、実行委員会で実施について検討する。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日		
担当所属	北区建設課		
実施年度	令和3年度(1年目)	令和4年度(2年目)	令和5年度(3年目)
事業費	2,299,078円(決算額)	2,900,000円(予算額)	2,900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置	【計画内容】 飛砂被害を軽減し周辺地域の生活環境の改善を図るとともに、地元の誇りであるひょうたん池を守ることで自然環境を保全します。また、官民協働で行うことにより、地域の愛着や環境保護への意識啓発を図ります。 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ②飛砂防止ネット等の設置
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和3年10月6日(水)10:00~ ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約200人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約80人、国土交省・市関係者約40人) ・内容: アキグミの植栽 約2,200株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長40m)	【予定】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和4年10月中旬頃 ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約200人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約80人、国土交省・市関係者約40人) ・内容: アキグミの植栽 約3,000株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長20m)	【予定】 ①官民協働によるアキグミ苗木の植栽 ・日時: 令和5年10月中旬頃 ・会場: 松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者: 合計約200人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約80人、国土交省・市関係者約40人) ・内容: アキグミの植栽 約3,000株 ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長20m)
効果・課題等	【効果】 ・植栽により、松浜海岸を緑化することで周辺地域やひょうたん池などの飛砂被害の軽減につながっている。 ・アキグミ植栽を松浜小学校、地元住民、国土交通省と官民協働により行うことで、環境保護への意識啓発、地域への愛着につながっている。 【課題】 ・アキグミの生育には長期間を要するため、短期的な効果が期待できない。また、区づくり事業だけでは短期的対策を行うことが困難である。 ・市の事業がなくなった場合を想定し地域住民により継続していける様な仕組みづくりが必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	めざせ防災力向上！
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みと連携を図る事業
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
関連部会	地域づくり部会
実施年度	令和3年度 (自治協提案事業)
事業費	639,604円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 地域の防災活動に対する若い世代からの理解不足が、各地域の課題のひとつとなっている。こどもと一緒に参加して、防災について触れて、体験して、遊びながら楽しめる事業を通じて、今まで関心の薄かった世代に対し、啓発を行い、地域とつながるきっかけとなることを狙う。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 親子でわくわく！あそんでまなぼうさい!! in 北区 日時: 令和3年11月3日(水・祝) 午前10時、10時半、11時、11時半、午後1時、1時半 場所: 菱風荘(北区前新田乙364-1) 内容: ジャッキアップゲーム、防災カードゲーム、オリジナル防災グッズづくり、水消火器的あてゲーム、パッキング体験コーナー 対象: 中学生以下の親子(各会期4組) 広報: 区だより、市LINE、学校、児童施設など公共施設にポスター掲示 参加者: 17組49名(事前申込と当日参加)
効果・課題等	今まで防災に関心の薄かった若い世代を中心に、防災の基礎知識やコロナ禍における防災などの啓発が実現できた。事業報告を兼ねたPRチラシを作成し、地域団体等に配布することで、新しい防災訓練として地域に提案し、取組みを区内に波及させていく。

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	「あったか言葉」っていいね		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みと連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日		
関連部会	福祉教育部会		
実施年度	令和3年度 (自治協提案事業)		
事業費	467,662円(決算額)		
計画内容 (手段に対して)	<p>【計画内容】 誰かにかけてたい言葉、自分がかけてたい言葉について考える機会を幅広い世代に提供、また、その言葉をSNSや区役所だより、公共施設での掲示など、様々な方法で発信、啓発していくことで、いじめや虐待の防止、引きこもり対策につなげるとともに、思いやり、支え合える関係づくり、地域づくりの大切さを広める。</p> <p>【実績】 募集チラシを作成し区内小中学校に配布。そのほか区内公共施設に設置。8月1日号北区役所だよりに掲載。 270件応募あり。14作品を入賞とした。 ほっこり賞(10代部門)10作品、ぬくぬく賞(20～50代部門)2作品、ほかほか賞(60代以上部門)2作品。 12月23日(木)自治協議会終了後、表彰式。式の様子を北区役所だよりに掲載。 受賞者から書いてもらったパネル展示を行った。 ○北区役所交流スペース 12月21日～1月10日 ○北地区スポーツセンター 1月18日～2月21日 受賞作品を、シールにして区役所封筒、福祉施設の製品に貼り付けPRに努めた。 ○福祉施設用シール14000枚</p>		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	6歳から80代までの幅広い世代から応募があり、この機会に、言葉をかけあい、支えあえる関係性の大切さについて考えていただくことができた。 福祉施設の製品に貼って販売してもらおう事で、販売促進につなげた。 パネル展を行ったことで、また違った層に見てもらおう事ができ、自治協議会活動の周知につなげた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区 自然の魅力発信事業
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区其自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みと連携を図る事業
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他()
事業期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
関連部会	自然文化部会
実施年度	令和3年度 (自治協提案事業)
事業費	412,567円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 北区ある水辺環境と、それらに関する取り組みを区内外へ広く発信することで愛着の醸成を図る。 【実績】 ① 福島潟の魅力PR動画(冬～春編)の制作(豊栄高等学校の生徒との協働制作) コンセプト…訪れたいくなる福島潟 公開方法…YouTube内「新潟シティチャンネル」 ※昨年度制作した動画(夏～秋編)とあわせてDVD化し、区内の小・中・高・大学をはじめ市立図書館や区内公共施設等に配布した。 ② 北区の魅力再発見！フォトコンテストを実施 テーマ…北区の隠れた魅力(景色、食べ物、祭り、地域行事など) 応募方法…インスタグラムで写真を投稿 募集期間 9月1日～11月30日 41名・197件の投稿。委員の投票により優秀賞3点、入選10点を選定し市のHPやインスタグラムで紹介。 応募作品で令和4年度カレンダーを作成し、PR動画配布先等に配布した。 3月中旬～下旬に、北区役所1階交流スペースで入賞作品展を開催した。 応募写真は区の魅力PRに広く活用予定。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	
効果・課題等	① 福島潟の魅力PR動画(冬～春編)の制作 高校生が撮影・編集などを担当し、若い世代の視点で福島潟の魅力を区内外に広く広報することができた。 ② 北区の魅力再発見！フォトコンテスト インスタグラムを活用したことで、幅広い人に北区の魅力を広く発信できた。